

ソニーとEMS（電子機器製造受託サービス）世界最大手の台湾・鴻海（中国現地メテ

創業促進でイベント

中小企業基盤整備機構は16日、創業を促進・啓発するイベント「ベンチャーSPIRITS 2011 in 東京」を東京都港区の六本木ヒルズ森タワーで開いた。基調講演では滝久雄（なみひこ）会長

中小機構



が同社創業の経緯と、人と食をつなぐビジネスの社会的な意義について語った（写真）。

このほか「転業/第二創業」などの分科会でトークセッションが行われた。

また、優れた創業者を選ぶ「ジャパンベンチャーアワード2011」の表彰式も開催。受賞16人のうち、経済産業大臣賞には医師と元義彦社長と、がん患者のために人工乳房を開発したウロメディカルジャパン（名古屋市長を選んだ。

フレッシュヤーズ——⑤

2年目の春2011

大学院で透明プラスチックを研究していたので経験を生かすためにニックスに入社しました。大学3年生の時にニックスでインターンシップ（就業体験）を体験し、仕事の流れや社風を確認することができたのも大きかったと思います。6カ月に及ぶ営業や製造現場などの研修を経た後、主に住宅の水回りで使う継ぎ手の設計を担当するグループに配属されました。

ニックス R&Dセンター
SBU-2
小幡 はるなさん



視点・目的を考え研究

今は同じグループの先輩が受け持つ、製品の評価を中心に仕事をしています。破壊性試験などを通じて品質に問題がないかを確認し、報告書をまとめます。最近では多少慣れてきました。が、始めたころはスケジュール立てがうまくいかず毎日遅くまで残っていました。

グループは平均年齢が30歳くらいの若い組織ですが、先輩は皆、知識豊富でいつも驚かされます。プラスチックの価格から社会の動きにつなげて考える姿勢がとても参考になります。

先輩方には目的を考える重要性を教わっています。「ただ漠然と仕事をすると

単なる作業者になる」という言葉は、仕事に対する考え方を改めるきっかけになりました。また、研究一つを無駄にしないことも常に言われる視点です。どんなに些細な研究であってもお金がかかります。「なぜこの研究を行うのか」との問いに対し、明確な理由付けができない限り、許可されません。

将来は「その製品なら小幡に聞け」と言われるような存在感ある研究者になりたいです。最低でも10年はかかると思いますが、頑張ります。

（北海道出身、25歳）
（文・写真 横浜・大衆 和範）

分析計測のサービス事業 統合し 一括提供

【京都】島津製作所は16日、本体と子会社7社に分散している分析計測機器のサービス事業を統合し、4月1日付で新会社を設立すると発表しました。主業務である各種機器の据え付けや修理を効率化するほか、保守や移設などの事業拡大を狙い、海外でのサービスを統括する役割も担う。業務の拡大で、2012年3月期に売上高150億円（10年3月期の既存事業合計は136億円）を目指す。

新会社は「島津アキュセス」（東京都台東区）。

東京島津科学サービス（同）を統括会社として子会社4社を合併させ、ほかの同2社のサービスを事業を会社分割して承継させる。加えて島津の分析計測事業部応用技術部の「コールセンター」を移管する。



社長に和久田氏
富士テクニカ

海外サービスの標準化に向け当初人員5人で「グローバルサービス統括部」も設置する。

これまで分析機器、試験検査機器、環境計測機器などにそれぞれ分かれていた。

10m法電波暗室 完備の施設完成
フルノ・ラボテック

【神戸】フルノ・ラボテック（兵庫県西宮市、小林雄三社長、0799・63・1094）は、電子機器などから発生する電磁波を測定する試験施設「10m法電波暗室」を備えたラボテックEMCセンターを西宮市深津町に完成、3月1日から稼働する。総投資額は7億円。

同社は船用、産業用、医療用電子機器メーカーの古野電気の子会社。これまで3m法電波暗室は2室備え、古野電気グループ製造の電子機器の電磁波測定のほか、外部からの受託試験・測定を実施。主力の船舶用電子機器は3m法電波暗室で測定できるが、一般産業機械や医療機器、自動車関連機器の測定には10m法電波暗室が必要で新たに導入した。